



学校教育目標 社会に貢献しながら、
自立する生徒の育成
～気づき、考え、実行する～

やまゆり

校訓 「和の心」

指導重点

- ① 居心地がよく、やる気のある
学級集団・学校づくり
- ② 確かな学力の育成
- ③ 豊かな心の育成
- ④ 健やかな身体の育成
- ⑤ 特別支援教育の推進
- ⑥ 生徒の良さを伸ばし、課題を解決するための
「連携・協働」の推進



1学期終了 有意義な夏休みを！

1学期が終了し、いよいよ夏休みを迎えます。保護者の皆様をはじめ、道志中学校を支えていただいている多くの皆様のご理解とご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。この1学期、生徒たちは普段の学校生活や様々な行事、部活動など、多くの経験を重ねる中で大きく成長することができました。温かいサポートをいただき、本当にありがとうございました。さて、7月18日（土）から8月24日（月）まで、38日間の長い夏休みに入ります。休みに入るとすぐ、部活動の「県総合体育大会」が県内各会場で開催されます。3年生にとっては、これが最後の公式戦です。これまでの取り組みの成果を存分に発揮し、悔いのないよう精一杯の力を出し切ってほしいと思います。支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れず、結果だけでなく、これまで頑張ってきた「過程」を誇れる活動にしてほしいと願っています。この夏休みの過ごし方は、2学期以降の生活に大きく関わってきます。計画的に規則正しい生活を送り、健康で安全な、価値ある有意義な夏休みにしていきましょう。学校でも事前の指導を行いましたが、ご家庭におかれましても、温かい見守りとご指導をよろしくお願いいたします。

小中一貫教育推進委員会スタート

6月30日、道志小中学校多目的ホールにて「第1回道志村小中一貫教育推進委員会」が行われました。山梨大学教授の日永龍彦先生を講師に迎え、小中一貫教育の意義や期待される成果について学び、意見交換を行いました。日永先生からは、施設一体型である本校の強みを活かし、9年間を見通した系統的な教育を行うことで、学習・生活規律の定着や地域との連携強化につながるというお話がありました。これまで大切にしてきた学校の良さをそのままに、9年間という長い目で見守りながら、保護者や地域の皆様と連携して「地域全体で道志の子どもたちを育てていく」ことの大切さを、改めて教えていただきました。

土井首中学校（長崎県）とのオンライン学習

7月9日、3年生が、長崎県にある土井首中学校の同じく3年生と、オンラインによる平和学習交流会を実施しました。被



爆地の同世代と直接言葉を交わすことで、平和の尊さを深く実感する素晴らしい機会となりました。この貴重な学びを、今後の生き方や社会への意識にしっかりと活かしていきたいと思います。

心肺蘇生法を全校で学ぶ

7月7日（火）保健体育科の授業で、学校医の松田潔先生を講師にお迎えして、救急救命の学習会を実施しました。講師の松田先生は、道志村国民健康保険診療所の先生であり、救急救命のスペシャリストです。松田先生から救急救命の大切さを、分かりやすく講義していただき、生徒たちは、AEDを使用して心肺蘇生法を実習しました。



保護者の皆様へのお願い

- ◆通知表等を使って、1学期頑張ったお子様に温かい励ましをお願いします。
- ◆事故ゼロのためにご家庭でお声かけをお願いします。
- ◆部活動や様々な活動（家の手伝い、地域行事等）への参加の促しをお願いします。
- ◆学校の様子や将来について、じっくりお子様と語り合いをしてください。
- ◆何か問題や事故が発生した場合、連絡をお願いします。なお、すでにお知らせした通り、8月10日・12日～14日は、学校閉庁日です。その前後の土日等を含めると、8月8日（土）から8月16日（日）までの9日間、学校は教職員不在となります。